

環境保全プロジェクトに伴う浦安護岸清掃企画についての結果報告

梶原等 2790 地区ガバナーは、千葉県内全域海岸清掃プロジェクトを提唱されました。本プロジェクトは、茨城のロータリークラブ 100 周年事業の一環として提案されたものです。

これを受けて、浦安 RC でも今年度理事会で討議し、社会奉仕委員会主導で、9 月 12 日地区ロータリー奉仕デーに浦安護岸の清掃活動を浦安ベイ RC と実施し、その活動を市民にアピールするロータリーの広報活動を企画いたしました。

浦安市では、平成 30 年から「境川であそぼう実行委員会」という市民団体・事業者で構成されたボランティアメンバーで境川下流域の清掃に取り組み、千葉県と浦安市の支援事業を行っています。今回浦安 RC が浦安護岸清掃を実行するにあたり、浦安三番瀬を大切にするとコラボして企画いたしました。

今回の浦安湾岸清掃予定区域の管轄は、浦安市と千葉県にまたがっていましたが、社会奉仕委員長と執行部で千葉県葛南土木事務所、浦安市役所、公園緑地課等に挨拶に伺い、清掃活動当日には内田浦安市長のあいさつもご快諾頂きました。

ロータリーの広報活動としては、ケーブルテレビ、SNS、タウン誌などにも取材依頼を行い、そして当日に備えて浦安 RC ロゴ入りのポロシャツを作成。

また浦安市ゆかりのスポーツ団体である、サッカーのブリオベッカ浦安、ラグビーの NTT シャイニングアークス、JAL ウィングスへ声掛けし、各チーム選手または職員の皆様にご参加頂く計画など準備万端の体制でした。

しかし誠に残念ながら、この企画は、新型コロナ緊急事態宣言の延長で中止を余技なくされました。社会奉仕委員長と執行部で検討の結果、参加の市民やスタッフの安全確保とロータリー広報活動の情報発信には若干問題ありとの観点で中止と判断しました。

その後の境川流域と浦安護岸のテトラポッド周辺視察では、先日の大雨の影響で大きなごみ（丸太など）がある・管理用道路に捨てたごみが長らく置いてある実態が判明しました。次の台風等でのごみの影響はどうか？ また個人での清掃ボランティアの安全の確保が心配などの意見が市民団体より出ました。そこで、コロナで清掃活動ができないボランティアに代わって、千葉県及び浦安市に、護岸テラスや管理用道路のごみの清掃・回収の嘆願書を提出することとなり、境川であそぼう実行委員会の趣旨に賛同する形で浦安 RC も連名で嘆願書を提出しました。

浦安 RC では今後の活動として、同団体とコラボして境川クリーンアップを再企画するか、または今回折衝した浦安市の各スポーツ団体とコラボして、青少年奉仕活動を企画するか等、ご縁を大切にして社会貢献活動を行いロータリークラブの広報活動を企画したいと検討しています。



浦安 RC 社会奉仕委員長 吉田 剛

